



愛媛
CATV
動画

1/11 1年間の取り組みを発表 南宇和高等学校が「エシカル甲子園2021」本選に出場

令和3年12月17日(金)に行われた「エシカル甲子園2021」予選で、優秀な成績を収めた南宇和高等学校の地域振興研究部が四国ブロック代表に選ばれました。

今回、同校は「愛南ゴールドから始まる持続可能なまちづくり」をテーマに、農業生産物における国際認証規格で食品安全・環境保全などに配慮したGAP認証を継続して取得したことや、育てた愛南ゴールドの果汁が愛南ゴールド真鯛に使用されたことなど、1年間にわたり取り組んできた内容が評価されました。

参加する三好千華子^{ちかこ}さんは、「愛南ゴールド真鯛をPRしつつ、いろいろなことを学んでいきたい」と意気込みを述べました。



▲左から 橋本怜奈さん、三好千華子さん、豊田愛華さん、山口恵未さん

※全国大会は、3月18日(金)に開催される予定です。

1/20 遊びの中で木の良さをを感じる 木製玩具(積み木)を町内施設へ贈呈

役場本庁で木製玩具(積み木)の贈呈式があり、清水雅文町長から『こぶたたんぽぽポケットとんぼ』の増田和恵^{かずえ}代表に愛媛県産木材で制作した積み木が手渡されました。

町では、令和2年度から愛媛県産の木材で作られたおもちゃをプレゼントする木育推進事業を行っており、町内で生まれた子どもを対象に、乳幼児健診の際に贈呈しています。今回は子どもたちが利用する施設を対象に、町内の保育所や医療機関など48施設に積み木が贈呈されました。

実際に使用している様子について増田さんは、「軽くて持ちやすく、月齢の低い子もヒノキの香りを嗅いで楽しんでいます。保護者の皆さんも香りや温かみを感じて一緒に癒やされている」と話しました。



愛媛
CATV
動画



▲清水雅文町長から木製玩具(積み木)を受け取る増田和恵代表

1/21 農業者の経営安定を図る 全国農業共済組合連合会から感謝状の贈呈

役場本庁で感謝状贈呈式があり、愛媛県農業共済組合の鴨川和夫^{かずお}保険事業部長と小西正洋^{まさひろ}共済事業部長が訪れ、清水雅文町長に感謝状を手渡しました。

今回は町が実施した農業経営収入保険事業および農業共済事業の加入促進を目的に、農業者が負担する保険料の一部を助成する農業経営セーフティーネット加入促進補助事業が、農業者の経営安定に尽力したことが評価され、全国農業共済組合連合会から感謝状が贈られました。



▲左から 鴨川和夫保険事業部長、清水雅文町長、小西正洋共済事業部長

1/27 1年間の成長を撮影 令和3年度家串小学校学習発表会



愛媛
CATV
動画



▲狂言「柿山伏」を題材とした5・6年生の劇「古典こってん十人衆」

家串小学校で「令和3年度家串小学校学習発表会」が行われました。今年の発表会は新型コロナウイルス感染防止のため、無観客・CATVの撮影のみで実施され、1・2年生、3・4年生、5・6年生の劇と全校児童による合唱を撮影しました。

児童たちは、発表会に来ることができなかった保護者や地域の方々に自分たちの学習の成果が伝わるよう力いっぱい演じました。

6年生の児童は、「6年間いろいろな発表をしてきたけど、その中でも今回の発表会は良くできたと思う」とみんなと協力して練習した成果に笑顔を見せました。

1/30 地域美化のため 愛南町シルバー人材センターの花植えボランティア



▲1株1株丁寧に花の苗を植える会員の皆さん

御荘老人福祉センター周辺の県道脇の花壇で、愛南町シルバー人材センターによる花植えがあり、会員ら25人が参加しました。

この花植えはもともと地域のグループが行っていましたが、高齢化により続けることが難しくなったため、シルバー人材センターが引き受け、会員に声を掛けてボランティアで実施されました。この日は平城公民館の協力のもと、1,200株の苗が用意され、1時間ほどかけて作業をしました。

弘瀬八重美理事長は、「シルバー人材センターとして初めての試みでしたが、地域美化のために少しでも地元の役に立てたのなら幸い」と話しました。

2/5 5年間のスマ養殖で得た研究結果を発表 「第12回愛南町水産フォーラム」をオンラインで開催



愛媛
CATV
動画



▲モニター越しにあいさつをする清水雅文町長

「第12回愛南町水産フォーラム」が事前申し込みによりオンラインで開催され、大学関係者や水産・行政関係者など約100人が参加しました。

会は、愛媛大学と愛媛県が共同で平成29年度から『「えひめ水産イノベーション・エコシステムの構築」～水産養殖王国愛媛発、「スマ」をモデルとした新養殖産業創出と養殖産業の構造改革～』という課題に、5年間取り組んできた事業化プロジェクトと基盤構築プロジェクトの研究について、愛媛大学南予水産研究センターの教員が成果報告を行いました。